

令和4年度第4回「しがwebアンケートプラス調査」

(県外向け調査)の結果について

1 調査の目的

県政における喫緊の課題や重要事項について、インターネットを活用し適時迅速に県民の意識や意向を調査し、速やかに県の方針や県政運営に反映させるための基礎資料とする。

2 調査の概要

- (1) 調査対象 県外(京阪神圏、中京圏、首都圏)在住の満 18 歳以上の個人
- (2) 標本数 1,000 人
- (3) 調査方法 インターネットを利用し、パソコン、スマホ等により回答するWEB調査
- (4) 調査期間 令和4年 12 月 7 日(水)～ 12 月 12 日(月)
- (5) 調査会社 株式会社クロス・マーケティング

3 調査項目

移住についての意識調査

4 主な調査結果(ポイント)

■移住意識全般について

○移住に「関心がある」「やや関心がある」層が2割以上存在

・移住についての関心を調査したところ、「関心がない」と「あまり関心がない」の合計が約7割であったが、「関心がある」が6.1%、「やや関心がある」が17.7%となり、合計で2割以上の方が移住に関心を持っていることがわかった。

・また、移住候補地としての滋賀県の位置付けとして、「候補地ではない」が19.9%、「あまり有力な候補地ではない」が12.7%であり、「最も有力な候補地である」が1.4%、「有力な候補地のひとつである」が7.9%となった。

○移住に関心を持った理由は、落ち着いた生活環境を求めため

・移住に関心を持った理由を調査したところ、「よりよい住環境のため」が83.6%と最も多く、次いで「過密を避けるため」が24.4%、「よりよい教育環境のため」が10.5%を占め、落ち着いた生活環境を望んでいる人が多いことがうかがえた。

○移住先を決めるときに重視する点は「安全・安心」と「交通の利便性」

・移住先を決めようとするときに重視する点を調査したところ、「治安のよさ」と回答した人が最も多く47.1%となっており、次いで「交通の利便性」の46.1%、「穏やかな気候」の37.2%、「災害の少なさ」の34.5%などとなった。

・なお、安全・安心を求める傾向は、年代が上がるごとに高くなる傾向が見られた。

■農山村への移住意識について

○農山村への移住に「関心がある」「やや関心がある」層は2割近く存在

・農山村への移住についての関心を調査したところ、「関心がある」が2.8%、「やや関心がある」が

16.2%を占め、合計で2割近くの方が移住に関心を持っていることがわかった。

・また、女性と比べ男性の関心が高い傾向が見られた。

○コロナ禍を経て農山村への関心が高まった層は3割以上存在

・コロナ禍を経て「農山村へ移住したい」という気持ちがどう変化したかを調査したところ、「高まった」が30.0%、「とても高まった」が5.8%となり、約36%が農山村への移住に関心を持っていることがわかった。

・また、「高まった」「とても高まった」と回答した人の勤務形態を調査したところ、約3割がリモートワーク勤務を選択でき、農山村での生活が可能であることがわかった。

○農山村での暮らしを体験してみたい層は7割近く存在

・農山村への移住に関心がある層に、農山村生活を体験できる機会があれば参加したいかを調査したところ、「ぜひ参加したい」が8.9%、「まあ参加したい」が59.5%となり、7割近くが興味を示した。

・また、体験してみたい農山村体験を調査したところ、「商業施設・公共機関・医療機関等の見学」と「農業」がともに約43%となり、日常生活に必要な施設等の把握に加えて、地域の農業体験にも興味を持つ層がいることがわかった。

5 設問内容

■移住意識全般について

Q1 あなたは、移住について関心がありますか。(答えは1つ)

※ ここで「移住」とは、「自らの意思により、他の都道府県に移り住み、定住すること」を指します。

1 位:関心がない	44.5%
2 位:あまり関心がない	23.1%
3 位:やや関心がある	17.7%
4 位:以前は関心があったが今はない	8.6%
5 位:関心がある	6.1%

Q2 Q1で「関心がある」または「やや関心がある」と答えた方にお尋ねします。あなたが移住に関心を持った理由は何ですか。(答えはいくつでも)

1 位:よりよい住環境のため	83.6%
2 位:過密を避けるため	24.4%
3 位:よりよい教育環境のため	10.5%
4 位:通勤距離・時間の短縮のため	4.6%
よりよい福祉環境のため	4.6%
6 位:転職のため	4.2%
7 位:その他	2.1%
8 位:介護のため	0.4%

Q3 Q1で「関心がある」または「やや関心がある」と回答した人にお尋ねします。あなたは、移住に関し、次のような行動をしたことがありますか。(答えはいくつでも)

1 位:特に何もしていない	54.2%
2 位:移住に関するweb(情報サイト、SNSなど)や	29.8%

雑誌の掲載記事等を読んだことがある

3 位:興味のある移住先等を訪れたことがある	16.0%
4 位:移住に関するイベントに参加したことがある	8.4%
5 位:移住相談窓口を訪れたことがある	2.9%
6 位:その他	0.8%

Q4 あなたが、移住先を決めようとするときに、重視する点はどのようなことですか。(答えはいくつでも)

1 位:治安のよさ	47.1%
2 位:交通の利便性	46.1%
3 位:穏やかな気候	37.2%
4 位:災害の少なさ	34.5%
5 位:自然の豊かさ	32.5%
6 位:特になし	22.4%
7 位:地域とのつながり	12.0%
8 位:子育てのしやすさ	9.8%
9 位:歴史的・文化的な価値	8.4%
10 位:わからない	5.3%
11 位:その他	1.8%

Q5 あなたが、どこかへ移住しようと考えたとき、その候補地として滋賀県はどのような位置付けになりますか。(回答は1つ)

1 位:他の候補地も含め、移住先については全く考えていない	32.7%
2 位:わからない	25.4%
3 位:候補地ではない	19.9%
4 位:あまり有力な候補地ではない	12.7%
5 位:有力な候補地のひとつである	7.9%
6 位:最も有力な候補地である	1.4%

■農山村への移住意識について

Q6 あなたは、農山村への移住に関心がありますか。(回答は1つ)

※ ここで「農山村」とは、農業や林業が主な産業となっている自然豊かで、居住の密度が都市に比べて低い地域を指します。

1 位:関心がない	50.9%
2 位:あまり関心がない	22.7%
3 位:やや関心がある	16.2%
4 位:以前は関心があったが今はない	7.4%
5 位:関心がある	2.8%

Q7 Q6で「関心がある」または「やや関心がある」と回答した人にお尋ねします。コロナ禍を経て、あなたの「農山村へ移住したい」という気持ちは変化しましたか。(回答は1つ)

1 位:特に変化はない	62.6%
2 位:高まった	30.0%
3 位:とても高まった	5.8%
4 位:弱まった	1.6%

Q8 Q7で「とても高まった」または「高まった」と回答した人にお尋ねします。あなたは、現在どのような勤務形態ですか。(回答は1つ)

1 位:勤務地への通勤が主体	47.1%
2 位:就業していない	22.1%
3 位:リモートワークが主体	20.6%
4 位:リモートワークと通勤を選択できる	8.8%
5 位:その他	1.5%

Q9 Q6で「関心がある」または「やや関心がある」と回答した人にお尋ねします。あなたは、農山村での暮らしを体験できる機会があれば参加したいですか。(回答は1つ)

1 位:まあ参加したい	59.5%
2 位:あまり参加したくない	14.7%
3 位:どちらともいえない	14.2%
4 位:ぜひ参加したい	8.9%
5 位:参加したくない	2.6%

Q10 Q9で「ぜひ参加したい」または「まあ参加したい」と回答した人にお尋ねします。あなたは、農山村での暮らしを体験できる機会、経験したいことはありますか。(回答はいくつでも)

1 位:商業施設・公共機関・医療機関等の見学	43.8%
2 位:農業	43.1%
3 位:地域行事への参加・交流 先輩移住者との交流	36.2%
5 位:林業	19.2%
6 位:特になし	15.4%
7 位:学校(小学校・中学校等)の見学	9.2%